

イーグルス満尾選手ら 西区の子ども食堂へ

僕も食べて大きくなる!

満尾選手（右から3人目）やリードくんと一緒にカレーを楽しむ子どもたち
|| 西区枇杷島3の枇杷島学区集会所で



NPO法人「かけはし」のファイティングイーグルスが西区枇杷島3の枇杷島学区集会所で運営する子ども食堂に19日、プロバスケットボール男子1部（B1）「ドくん」が訪れ、子どもたち

ちと交流した。

地域の交流拠点としてかけはしや地元住民らが協力し、昨年6月から月1回子ども食堂を開いている。FE名古屋は社会貢献活動の一環で満尾選手やリードくんが訪問。サインを書いたり、記念撮影をしたりして子どもたちと触れ合った。

FE名古屋のスポンサーを務める「元祖手羽先唐揚風来坊」も活動に協力。手羽先が提供され、子どもたちはカレーと一緒においしそうにほおばっていた。

FE名古屋のファンだという枇杷島小1年の近勇之心君（6）は「選手の背が高くてびっくり。牛乳を飲んでいっぱい食べて僕も大きくなりたい」と目を輝かせていた。

かけはしの坂本雅史副代表（51）は「いろいろなイベントで交流を深め、地域で子どもたちを見守っていきたい」と話した。（森本尚平）